

お知らせ

中央公民館の予約を受け付け

中央公民館の8月から11月までの部屋利用調整会議を開催。会議以降は電話と窓口で予約を受け付けます。

- ホール・学習室・和室・アトリエ・スタジオなど
- 利用曜日・受付日時(日・月・火曜) 5月30日(月)～(火曜) 5月31日(火)～(水曜) 6月1日(水)～(木曜) 6月2日(木)～(金土曜) 6月3日(金)・ホール・学習室などは午前9時、アトリエは午後1時、スタジオは午後2時
- その他の部屋
- 部屋・会議日時(料理実習室) 6月6日(月)午前9時(和室・茶)

寄付

- 県交通安全協会(学童用傘3,300本を市立小学校へ)
- 東洋ゴムチップ(校庭遊具落下衝撃緩衝材1基を粕川小へ)

室(同午前10時) 指定の会議日時に団体の代表者が同館(☎027-210-2199)へ直接

企業などの統計調査を実施

6月1日(水)を基準日に、全国一斉に「経済センサス活動調査」を実施します。日本の経済力を知るための重要な調査です。対象(全国全ての事業所・企業調査方法(支社などがない事業所や新設された事業所)調査員が5月末までに直接調査票を配布し、6月から調査票を回収。インターネットでも回答できます(支社などがある企業など) 本社などに調査票を郵送 調査結果の公表(来年5月から) 刊行物やインターネットなどで 問い合わせセンター ☎0120-143-1150 (受け付けは午前9時～午後8時)

大麻・ケシの栽培は禁止です

7月まで不正大麻・ケシ撲滅運動を実施。大麻やケシ(ヒナゲシなどの植えてもよい物は除く)は、鑑賞用でも栽培すること

解体工事は届け出が必要

コンクリートなどの特定建設資材を使った面積が80平方メートル以上の建築物の解体工事や、面積が500平方メートル以上の新築工事などで一定規模以上の場合は、



解体の前に届け出を

来年の成人祝は1月8日に 恩師や旧友と交流を



20歳の皆さんの門出を祝う成人祝を開催します。対象者には10月下旬に案内状を送付。家族・恩師席も用意します。進学や就職で市外へ転出している人は、9月1日(木)以降に青少年課へ問い合わせください。 日時=来年1月8日(日)正午～午後1時50分 会場=ヤマダグリーンドーム前橋 対象=平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの市内在住の人 問青少年課 ☎027-898-5874

赤城山の知識を試してみよう

赤城山検定3級を実施。赤城山の環境や歴史などの知識を測定します。四択方式で50問出題し、70点以上で合格です。 日時(6月4日(土)午前10時15分～11時45分まで)



赤城山をもっと知ろう

都市計画案の縦覧を行います

「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」の一部改正に伴う、特定用途制限地域の変更に地区計画(荒砥工業団地、下大島東地区、新前橋駅南地区、富田地区、五代南部団

会場(前橋プラザ元氣21内501学習室) 対象(一般、先着70人) 費用(3,000円) 5月31日(火)までに赤城自然塾(☎027-212-2611)にアクセス(027-212-2611)で

大規模小売店舗の地元説明会

ベトナム、ベトナム前橋岩神店(前橋工業高跡地)の新設に関する説明会を開催。大規模小売店舗立地法に基づき、周辺への影響などを説明します。 日時(5月13日(金)午後6時30分) 会場(第三コミュニティセンター(総合教育プラザ内)) 問い合わせ商業課 ☎027-210-2273

ごみ拾いから始めよう

春のMサポクリン活動を行います。前橋プラザ元氣21周辺のごみ拾いや草むしりをします。

催し

サンデンフォレスト森しくぐり

雑木林の手入れをとおして、多様な植物、生物が住む環境づくりを市民参加で行います。 日時(6月19日(日)①7月24日(日)②9月11日(日)④11月27日(日)、午前10時～午後3時(②は午後2時～8時) 会場(サンデンフォレスト(粕川町中之沢)) 対象(小学生以上と保護者、先着30人) テーマ(内容①は森の鳥に会おう・巣箱・野鳥の観察②は夜の生き物に会おう・昆虫トラップ作り・設置③はフィールド整備・草刈り・バウムクーヘン作り④は森への感謝・森の手入れ・植樹) 用意する物(昼食、筆記用具、雨具など) 5月9日(月)～6月17日(金)に環境政策課 ☎027-898-2922へ

市長コラム

山本龍

熊本、大分両県を中心に繰り返し発生した地震で被災された皆様へお見舞い申し上げます。

懸命な対応活動を応援するため、本市は熊本県の被災地へ水や食料を搬送したほか、災害担当の職員や保健師を派遣しました。突然の災害は本市にとっても無縁ではありません。

前橋市役所では避難所や公民館に災害備蓄や非常電源の配備を進めているほか、倒壊のおそれのある危険な空き家や避難時に支援が必要な方の把握も行っております。

しかし、自助や共助の取り組みも大切です。自治会の防災活動やご近所との連携など、市民一人ひとりが防災意識を高め、災害に強い前橋にしていましょ。



HP ようこそ市長室へ